

### 蜜蜂飼育状況等調査

住所  
氏名

西洋蜜蜂を飼育する場合

日本蜜蜂を飼育する場合（巣箱の形態別）

**1 蜜蜂飼育状況**（令和7年1月1日現在）

区分	西洋蜜蜂	日本蜜蜂			
		①自然巣洞	②重箱式巣箱	③巣枠式巣箱	④その他
飼養群数					

注) ①と②は、反復利用ができない形態となります。詳細は別紙を参照願います。

**2 蜜蜂の用途及び生産量調査**（令和6年1月～12月の実績）

自分の蜂を自分のハウスで用いた場合

自分の蜂を貸した場合

蜜蜂の用途		用途	用いた群数	用いた期間	備考
自家用		蜂蜜生産用	群	月 日	
		ローヤルゼリー生産	群		
		イチゴ	群		
		メロン	群		
		キウイ	群		
交配	貸蜂用	その他（ ）	群		
		イチゴ	群	月 日～ 月 日	
		メロン	群	月 日～ 月 日	
		キウイ	群	月 日～ 月 日	
		その他（ ）	群	月 日～ 月 日	

「用いた期間」の欄には、採蜜期間・花粉交配期間を記入してください。（人が利益を得るために蜂が行動していた期間）  
※飼っていた期間ではありません

(2) 生産量

区分	1群当たり生産量	年間生産量	備考
蜂蜜	レンゲ	K g	K g
	ミカン	K g	K g
	百花蜜	K g	K g
	その他（ ）	K g	K g
	その他（ ）	K g	K g
ローヤルゼリー	K g	K g	
蜜ろう	K g	K g	
花粉	K g	K g	

(3) 販売等割合

区分	蜂蜜	ローヤルゼリー	備考
販売	業者への販売	%	%
	自家販売	%	%
	自家消費・無償配布	%	%
	その他	%	%
	計	100 %	100 %

全ての欄の合計が100%になるように